

北関東・信越支部 北関東・新潟ブロック 第29回技術研究会/見学会報告

北関東の塑性加工の聖地を訪ねる —シリーズ3（栃木篇）—



「栃木真岡のSLと絞り成形技術を巡る」

日 時：令和7年3月7日（金）12：30～18：00

会 場：㈱神戸製鋼所 真岡製造所 [〒321-4367 栃木県真岡市鬼怒ヶ丘15第2工業団地]

交 通：■JR 東北新幹線・JR 宇都宮線 宇都宮駅下車

主 催：日本塑性加工学会北関東・信越支部

集合場所：芳賀工業団地管理センター 大会議室 [〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台98]

受付 12:00- 23名集合 12:40 出発

13:15 真岡駅 SL キューロク館見学

13:45 真岡駅出発

14:05 研究会 司会 若手の会リーダー ものづくり大学 牧山 高大君

参加者 34名（講師3名含）

開会挨拶 北関東・信越支部長（北関東・新潟ブロック長）宇都宮大学 白寄 篤君

0. ㈱神戸製鋼所 ご挨拶（梅田 秀俊君）

1. ㈱神戸製鋼所 真岡製造所の紹介（渋谷 雄二君）

2. 技術紹介1 「アルミニウム缶胴材の絞り成形時の耳形成に及ぼす摩擦力の異方性の影響」
(井上 祐志君)

3. 技術紹介2 「サーボプレスのパルスモーションによる6000系アルミニウム合金板の深絞り性向上」
(齋藤 佑太君)

15:10 見学会

1) 工場見学（熱延棟、展示室、開発棟）（15:10～16:30）

2) 質疑応答 (16:30～16:45)

3) 集合写真撮影

16:50 解散 JR 宇都宮駅までバスにて移動

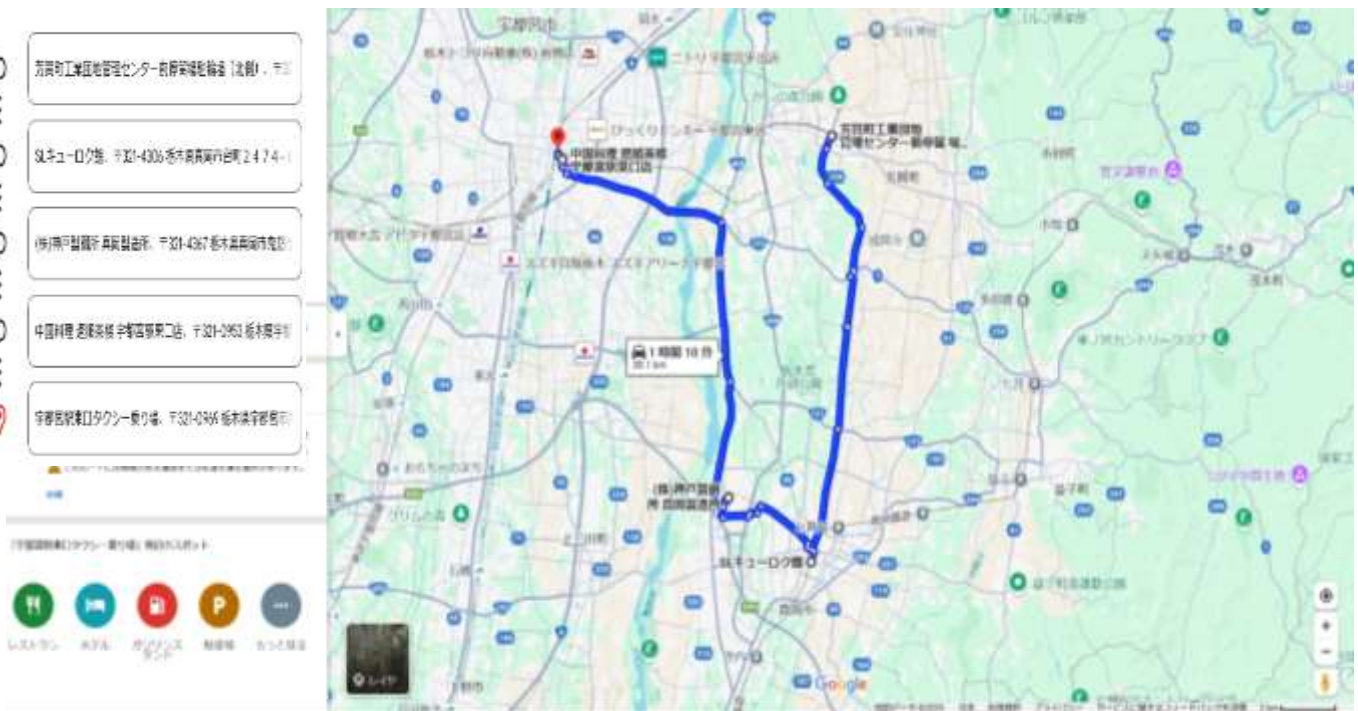
17:50 交流会（18:00～20:00） 中国料理 遼順茶楼 宇都宮駅東口店

[〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷2丁目10-12] 028-638-8869

参加者：23名

北関東の塑性加工再発見シリーズ企画第3回目を実施しました。LRTに乗って向かった芳賀工業団地はとても広く、先進工業地帯に感じました。真岡駅にて実際に動くSLを見て、まさに温故知新を感じました。㈱神戸製鋼所 真岡製造所では異方性を考慮した深絞り成形やプレスモーションによる成形品の違いを説明していただき、実際に見せていただくことで貴重な体験ができました。広い工場を拝見し、飲料用缶材や巨大なアルミ圧延ラインを目の当たりにし、大切な技術が継承されていることがわかりました。懇親会にも神戸製鋼所の方を含め、多くの方々に参加していただき、大いに盛り上がりました。改めて、ご協力いただきました神戸製鋼所の関係の方々に御礼申し上げます。

芳賀工業団地管理センターにて集合した後、貸切バスにて下記の行程図のように回りました。



行程図



(株)神戸製鋼所 真岡製造所様全景 by google map

参考



宇都宮駅の LRT で会場へ



SL キューロク館にて



走る SL を見学



司会：若手の会リーダー



支部長挨拶



神戸製鋼所様からのご挨拶



研究会の様子



真岡製造所の御説明



研究会講演発表 1



研究会講演発表 2



質疑応答の様子



記念撮影



懇親会の様子



和やかな懇談

とても楽しく勉強になった会でした！
神戸製鋼所の皆様、参加くださった皆様
ありがとうございました。